

# みちのく森の楽校だより

この「里山地区」には、薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡も残っています。

みちのく公園ではこの「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



ホタルブクロ



2019年 **6月号**

6月29日(土) 雨

## 雨・雨・雨…!

しとしと、雨が降り続けています。今日は、山には入らず、小野分校で木工をしました。初夏の季節の里山の恵みとして、桑の実採りをしました。今年はあまり採れませんでした。

## いろいろな木工をしました



小野分校で、イトノコを使って、いろいろな工作をしました。焼き印やペイントで仕上げをしました。素敵な作品が完成!



## ホタル観察会は中止…

今日の夜に予定していたホタル観察会は雨のため中止しました。来年のために、里山のホタル生息地についてご紹介します。



このあたりです

## 桑の実採り!



里山には、かつてこの地域で養蚕が盛んだった頃の名残で、桑の木があります。その実は甘くて美味しいのです。ジャムにして皆で試食します。